

スポーツ庁の組織構成と主な業務について

現組織「スポーツ・青少年局」

(うちスポーツ関係:3課1参事官)

(76人)

局長

大臣官房審議官

中央教育審議会
スポーツ・青少年分科会

スポーツ・青少年企画課

(総括・管理業務、スポーツ・青少年分科会、スポーツ基本計画、日本スポーツ振興センター、スポーツ施設の整備、スポーツ団体のガバナンス改善)

スポーツ振興課

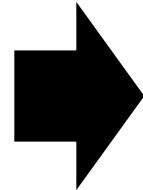
(地域スポーツクラブの育成、指導者の育成、スポーツの安全確保、スポーツ選手のキャリア形成支援、障害者スポーツの振興)

競技スポーツ課

(選手強化への支援(強化拠点・強化費)、国際大会の招致、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の準備、国際交流、ドーピング対策)

参事官(体育・青少年スポーツ担当)

(学校体育・運動部活動、武道の振興、子供の体力の向上)



新組織「スポーツ庁」

(5課2参事官)

(121人(新規増7人、他府省からの再配置23人を含む))

長官

次長

審議官

スポーツ審議会

政策課

(総括・管理業務、スポーツ審議会、スポーツ基本計画、日本スポーツ振興センター、武道の振興、国内外の動向調査、戦略的広報)

学校体育室

(学校体育・運動部活動)

スポーツ健康推進課

(予防医学の知見に基づくスポーツの普及、地域スポーツクラブの育成、子供の体力向上、スポーツの安全確保)

障害者スポーツ振興室

(障害者スポーツの充実)

競技力向上課

(選手強化への支援(強化拠点・強化費)、医・科学を活用した競技力向上策の開発)

スポーツ国際課

(国際大会の招致、国際交流、ドーピング対策、スポーツを通じた国際貢献、世界のスポーツ界への積極的関与(人材育成・派遣等))

オリンピック・パラリンピック課 ※時限

(オリンピック・パラリンピックムーブメントの推進(Sport for Tomorrowの推進等)、2020年大会に向けたスポーツ団体等との調整)

参事官(地域振興担当)

(スポーツをできる多様な場の創出(地域スポーツ施設の充実等)、スポーツを通じた地域おこしへの支援)

参事官(民間スポーツ担当)

(スポーツ団体のガバナンス改善、スポーツ人材・指導者の育成、スポーツ選手のキャリア形成支援、産業界との連携促進)

(課名等は調整中)